

大王埼灯台をたずねるみち



起点 阿児町浅野（島茶屋バス停）

終点 大王町船越（船越浜バス停）

延長 8.0km

利用タイプ B



沿線の風景

島茶屋のバス停を降り、畔名の集落に入ると左手に鳶ヶ巣古墳が見えてくる。潮の香りを味わいながら海岸沿いをしばらく歩き、小高い傾斜地を越えると大野浜と青い海が眼前に広がる。外洋に面したこの辺りは爽快なマリンスポーツの楽しめる所でもある。名田の集落を横切り大井浜を通過すると志摩随一の水揚げを誇る波切漁港がある。水揚げされたばかりの活きのいい魚やセイロに並べられた干し魚を楽しみながら先を進むと、絵かきのまち大王に相応しい、切り立った岸壁にそびえる白亜の大王埼灯台と密集する家並みを縫うように敷かれた石畳の光景が近づいてくる。崎山公園を一周し、波切神社、大王埼灯台をあとにして海沿いに歩くと、今度は美しい自然をそのまま残す米子浜の海岸に出る。海浜を歩いたあと、国道260号に沿ってしばらく歩くと船越アメニティ公園のある前浜海岸の船越浜バス停に着く。

主な見どころ

鳶ヶ巣古墳、崎山公園、大王埼灯台、波切神社、堂の山薬師堂、汗かき地藏、思案地藏、仙遊寺、米子浜

凡 例	
▲案内標識	Ⓜ休憩所(四阿)
●指導標識	◈展望施設
■公衆トイレ	Ⓟ駐車場
〔利用タイプ〕	
Aタイプ	山地等でやや体力を要するコース
Bタイプ	山地、丘陵地を通過するコースで一般向きのコース
Cタイプ	全体がほぼ平坦なコースで小さな子供でも利用可能なコース

1: 25,000

